




注意！ 公衆無線LAN利用の注意点

公衆無線LANは、飲食店やコンビニエンスストア等で利用でき、便利な反面、盗聴などの危険性もあります。以下の注意点到気を付けて、安全に利用しましょう

利用における注意点

- ① 正規アクセスポイントを装った偽アクセスポイントに注意しましょう
- ② 接続するアクセスポイントの暗号化設定を確認しましょう
- ③ 公衆無線LAN利用中のID・パスワード入力は、可能な範囲で避けましょう

対策

- 暗号化されていない公衆無線LANへの接続は避けましょう
- 公衆無線LANへの自動接続設定は解除しておきましょう。気が付かないうちに、悪意のある偽アクセスポイントに繋がるおそれがあります
- 必要に迫られ、ID・パスワードを入力する際は、マークによる接続（https接続）であることを確認しましょう

注意！ 公衆無線LANを提供する事業者がとるべき対策

利用者が公衆無線LANを安心安全に使うためには、事業者の対策が欠かせません。以下を参考に対策しましょう

対策

- 利用者の安全確保
 - － 強固な暗号化（WPA/WPA2/WPA3）を設定しましょう
 - － アクセスポイントに接続している端末同士の通信を遮断しましょう
 - － 違法・有害情報のフィルタリング（ソフトウェア）の導入しましょう
- 利用者情報の適切な確認
 - － 不正利用防止のため、利用者の認証を行いましょ。SMS連携方式、SNSアカウント認証方式、メール認証（返信機能付き、フリーメール不可）が望ましいです
 - － 利用時間／回数の制限、接続可能エリアの調整、周辺への防犯カメラ設置も有用なセキュリティ対策です
 - － 利用者情報、接続認証ログは6か月から1年程度の保存が望ましいです。不正利用時の確認や利用者からの問合せ対応、ネットワーク保守・管理に有用です

被害に関する相談は「サイバー犯罪情報・被害相談専用電話」又は最寄りの警察署へ

▼サイバー犯罪情報・被害相談専用電話▼

080-2350-0001（平日午前8時30分から午後5時15分まで）